
ANA VISION 2008

第59期 第1四半期のご報告

(2008年4月1日～ 2008年6月30日)

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当社“ANA VISION”第59期第1四半期のご報告をお届けするにあたり、ここに謹んでご挨拶申し上げます。

当第1四半期においては、国際線旅客事業、貨物事業は増収、国内線旅客事業は減収となりました。国内線旅客事業の減収幅は圧縮した生産量よりも小さく、需給調整を図ることができたと考えています。燃油市況は高騰していますが各種費用の削減に努め、営業利益、経常利益は前年実績を上回りました。

今月25日、横田米軍空域の一部が我が国に返還されます。それにより羽田と西日本を結ぶ路線の経路が短縮され、2～5分程度の飛行時間短縮が期待されています。飛行経路の短縮は、時間短縮のみならずCO₂排出量の削減にもつながり、「低炭素社会・日本」の国策に寄与するものです。ANAグループは、安全で快適な空の旅をご提供するために、これからも常に挑戦し続けてまいります。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2008年9月



代表取締役社長
山元 峯生

6月

16日 貨物専用機767-300BCF(旅客機改造型)受領

767-300型ボーイング・コンバーテッド・フレイター(BCF)を世界で初めて受領。今後、順次自社保有する旅客機からの改造を行い、2010年度までに6機(合計7機)を導入予定。なお、同型機は7月1日羽田～関西～上海線でデビュー。オールエクスプレス社の国際エクスプレス商品「ALLEX」の輸送にも活用。

全幅47.6m・全長54.9m・全高15.9m
航続距離5,750km(最大積載時)
最大積載重量約50トン



※旅客機を改造して貨物専用機にしました。

23日 子会社株式等の譲渡を決議

福岡空港における機内食事業の連結子会社福岡ケータリングサービス(株)の全株式(7,700株)をロイヤルホールディングス(株)に譲渡することを決議。(7/1譲渡完了)

7月

1日 北部九州3空港間の相互利用、区間変更の利用開始!

福岡・北九州・佐賀発着便の航空券を、相互に利用できる取り扱いを開始。これにより、例えば往路羽田→福岡、復路北九州→羽田といった旅程でも往復運賃がご利用可能に。

※ANA以外の航空会社の航空券および国際航空券は対象外。



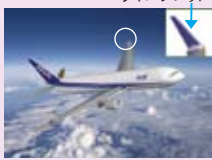
11日 エジプト航空スターアライアンスに正式加盟!

カイロをベースとするエジプトの国営航空会社、エジプト航空がスターアライアンスに加盟。スターアライアンス各社とのマイルージの提携も同時に開始。エジプト航空の加入によりスターアライアンスはアフリカや中東のネットワークがさらに充実し、加盟航空会社21社、162カ国975の空港を結ぶ1日1万8,100便規模に。

11日 CO₂削減に効果!

ボーイング767-300ER型機に「ウイングレット」を装着あらたに「ウイングレット」(主翼の先端に装着する小さな翼・長さ3.4m、幅4.5mのAPB社*製の部品)を装着することで、飛行中に発生する翼端抗力(空気抵抗)を抑制。長距離路線の場合ボーイングウイングレット

767-300ER型機では、約5%の燃費向上につながり、CO₂の排出量を1機あたり年間約2,100トン削減することができる。2009年以降に改修を実施し本年度導入予定の2機を含め、計16機に装着予定。
※Aviation Partners Boeing社



8月

3日～7日 早稲田大学とANA共同ワークショップで地域振興

(株)ANA総合研究所は早稲田大学と共同で、地域再生マネージャーを派遣している「稚内」地域、「高千穂」地域で共同ワークショップを開催。「若者の視点で地域観光を考える」「若者の視点で地域活性化を考える」という課題について、学生からの提案を指導し、地域活性化を側面からサポート。

「けっぱれ稚内!!」



最北端のメガソーラー(太陽光発電)の前で 東国原宮崎県知事とともに

「どげんかせんといかん高千穂!!」



6日 スターフライヤーと羽田～関西線でも本年11月1日よりコードシェア開始を発表!

(株)スターフライヤーが現在1日4往復運航している羽田～関西線にANAの便名を付与し、共同運航(コードシェア便)とする。

※この度コードシェア便となる羽田～関西線は第2ターミナルからの発着、羽田～北九州線は11月以降も第1ターミナル北ウイングからの発着となります。



スターフライヤーは全便A320型機で運航



20日 国際線ファーストクラスに「ほっとやすらげる日本の味」を発表!

9月1日(月)ご搭乗便より、国際線ファーストクラスにおいて、和食の名店、東京・赤坂の割烹「津やま」の監修による新メニューが登場。

●提供路線

成田→ニューヨーク、ワシントンDC、シカゴ、ロサンゼルス、サンフランシスコ、ロンドン、フランクフルト、パリ

(※日本発便に限るサービスです)



2008年度下期(2008年10月1日～2009年3月31日) ANAグループ航空輸送事業計画概要

長引く燃油価格高騰等に対応し、より需給に見合った運航体制とすべく2008年度下期 ANAグループ航空輸送事業計画を下記のとおり一部修正しました。

■国際線

【休止】

中部～台北	2008年10月26日
関西～グアム	2009年1月13日

青字は実施予定日
()内は座席数

【運航機材変更】

成田～アモイ	[現行]A320(110)	[変更後]737-700(120)	2008年10月1日
中部～広州	[現行]737-700(120)	[変更後]A320(110)	
成田～上海	919/920便(7往復/週)のみ [現行]A320(110)	[変更後]777-200ER(223)	2008年10月26日
成田～広州	933/934便(7往復/週)のみ [現行]767-300ER(214)	[変更後]737-700(120)	
羽田～上海(虹桥)	[現行]777-200ER(223)	[変更後]767-300ER(214)	

■国内線

【増便】

羽田～佐賀	[現行]3往復/日	[変更後]4往復/日	2008年11月1日
-------	-----------	------------	------------

【休止】

長崎～沖縄*1	2009年2月1日
---------	-----------

【減便】

新千歳～仙台*2	[現行]5～7往復/日	[変更後]3往復/日	2008年11月1日
女満別～関西	[現行]1往復/日	[変更後]夏季運航を予定	
新千歳～関西	[現行]5往復/日	[変更後]4往復/日	
羽田～関西	[現行]7往復/日	[変更後]5往復/日	
羽田～大島	[現行]2往復/日 (PROP1+JET1)	[変更後]1往復/日 (JET1)	2009年2月1日
関西～沖縄	[現行]5往復/日	[変更後]4往復/日	
鹿児島～沖縄*1	[現行]3往復/日	[変更後]1往復/日	
中部～松山	[現行]3往復/日	[変更後]2往復/日	

*1 休止・減便後はスカイネットアジア航空によるコードシェア運航を予定しています。
*2 減便後は当社機材による運航に加え、北海道国際航空によるコードシェア運航を予定しています。

※これらの計画は関係当局の許可を前提としております。

ANA「出張研究所」発行!

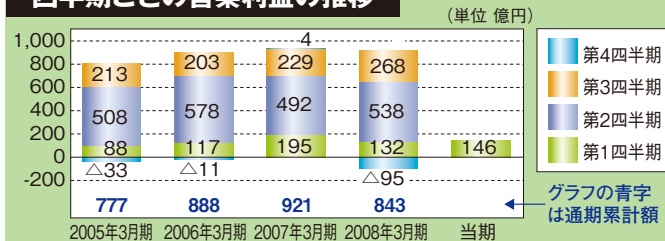
出張に便利なANAの運賃やサービスを、誌面でわかりやすく紹介・解説。「全国の絶品丼」など楽しい記事も掲載。『出張研究所』はANA国内線の機内および各空港にご用意しています。VOL.2は9月中旬発行予定です。



■第1四半期の概況

営業収入は主力の航空運送事業が若干の増収を確保したものの旅行事業の不振等により3,455億円(対前年同期比40億円減)、営業費用は航空燃油費のヘッジ効果やコスト削減策の継続等により3,309億円(同54億円減)となりました。結果、営業利益は146億円(同13億円増)となり、四半期純利益は66億円(ホテル資産売却益を計上した前年同期に比べ807億円減)を計上しました。

■四半期ごとの営業利益の推移



■連結損益計算書

	前第1四半期 (2007年4月1日から 2007年6月30日まで)	当第1四半期 (2008年4月1日から 2008年6月30日まで)
営業収入	3,496	3,455
営業費用	3,363	3,309
営業利益	132	146
営業外収益	29	54
営業外費用	93	89
経常利益	68	110
特別利益	1,347	9
特別損失	23	0
税金等調整前四半期純利益	1,391	119
税金費用	514	53
少数株主利益	3	0
四半期純利益	873	66

■連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期 (2007年4月1日から 2007年6月30日まで)	当第1四半期 (2008年4月1日から 2008年6月30日まで)
1. 営業活動によるキャッシュ・フロー	310	△ 388
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	2,030	△ 153
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 841	341
4. 現金及び現金同等物の換算差額	0	0
5. 現金及び現金同等物の増減額	1,500	△ 200
6. 現金及び現金同等物の四半期末残高	3,223	1,598

■連結貸借対照表

	前期 (2008年 3月31日現在)	当第1四半期 (2008年 6月30日現在)	前期 (2008年 3月31日現在)	当第1四半期 (2008年 6月30日現在)
〈資産の部〉			〈負債の部〉	
流動資産	4,734	5,136	流動負債	5,469
固定資産	13,097	13,681	固定負債	7,804
繰延資産	1	2	負債合計	13,274
			〈純資産の部〉	
			株主資本	4,226
			資本金	1,600
			資本剰余金	1,257
			利益剰余金	1,378
			自己株式	△ 9
			評価・換算差額等	303
			その他有価証券評価差額金	78
			繰延ヘッジ損益	222
			為替換算調整勘定	1
			少数株主持分	29
			純資産合計	4,559
資産合計	17,833	18,819	負債純資産合計	17,833

【資産の部】 燃油および為替のヘッジにかかわるデリバティブ資産が大幅に増加した一方、機材更新に伴う航空機の売却等により固定資産が減少。結果として、総資産は前期末比985億円増加し、1兆8,819億円となりました。

【負債の部】 負債合計は前期末比108億円増加の1兆3,382億円。有利子負債残高は、新規借入や社債発行により前期末比437億円増加し、8,116億円となりました。

【純資産の部】 四半期純利益の計上および前期末配当金支払の結果、利益剰余金は前期末比30億円減少。また、繰延ヘッジ損益が909億円増加したこと等により、純資産合計は前期末比877億円増加し、5,437億円となりました。この結果、自己資本比率は28.7%となりました。

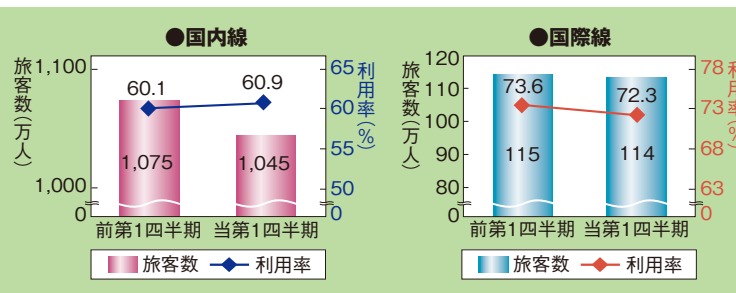
■キャッシュ・フロー

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益に、減価償却費や法人税の支払などを加減した結果、388億円の支出となりました。
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、航空機関連の投資などを行った結果、153億円の支出となりました。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済を進める一方、新規の借入や社債発行により資金調達を行った結果、341億円の収入となりました。

■航空運送事業

■国内線旅客事業

競争激化のなか提供座席数が対前年同期比96.0%に対し、旅客数は同97.2%、収入は1,664億円(同98.0%)となりました。競合他社や他交通機関との競争が激化するなか、需給に見合った路線ネットワークへの見直しを進めるとともに、「旅割」等によるプレジャー需要の喚起やビジネス需要向け運賃・サービスの提供等により収益性向上、競争力強化につとめました。



■国際線旅客事業

欧米線ビジネス需要は堅調でしたが、中国線の需要が低迷、対前年同期比で旅客数99.6%に、収入は単価上昇により785億円(同102.8%)となりました。欧米線のビジネス需要は引き続き堅調で単価も上昇しましたが、食の問題や四川大地震等の影響で中国線の需要が低迷。このような状況下、価格競争力の高い新運賃「スーパーエコ割」の設定や利便性の高い羽田～香港線の新規開設等により需要喚起につとめました。

■貨物事業

国際線フレーターの輸送量が伸びたこと等により、収入は国際線196億円(対前年同期比117.7%)、国内線80億円(同109.8%)と共に増収となりました。国内線は運賃体系の改訂による単価改善やオフピーク時間帯需要の増加に支えられ収益性が向上。国際線は日本発輸出貨物需要が伸び悩んだものの、「アジア・中国地区」⇄「北米・欧州」間需要を積極的に取り込み、フレーターの輸送力を大幅に増強したことにより、輸送量は125.6%と大幅に増加しました。

■旅行事業

国内旅行は弱含みで推移し、海外旅行は燃油サーチャージの上昇や中国方面への需要減退の影響を受け低迷し、売上高は415億円(対前年同期比88.9%)、営業損益は4億円の損失となりました。

■その他の事業

商社事業(全日空商事株)が当社との航空部品関係取引の契約変更に伴い減収となったこと等から売上高は365億円(対前年同期比76.4%)、営業利益は3億円(同41.0%)となりました。

■航空輸送事業の売上高

区分	事業年度	前第1四半期 (2007年4月1日から 2007年6月30日まで)	当第1四半期 (2008年4月1日から 2008年6月30日まで)	増減
国内線	旅客収入	1,697	1,664	△ 33
	貨物収入	73	80	7
	郵便収入	18	10	△ 8
	手荷物収入	0	0	0
	小計	1,790	1,756	△ 34
国際線	旅客収入	763	785	21
	貨物収入	167	196	29
	郵便収入	9	9	△ 0
	手荷物収入	1	1	0
	小計	941	993	51
航空事業収入合計	2,732	2,749	17	
その他の収入	327	325	△ 1	
小計	3,059	3,075	15	

(注)各収入は事業区分(セグメント)間の売上高を含んでおります。

■輸送実績

区分	事業年度	前第1四半期 (2007年4月1日から 2007年6月30日まで)	当第1四半期 (2008年4月1日から 2008年6月30日まで)	前年同期比 (%)
国内線	旅客数(万人)	1,075	1,045	97.2
	座席キロ(座席キロ)*1	154	149	96.4
	旅客キロ(個人キロ)*2	92	90	97.7
	利用率(%)*3	60.1	60.9	0.8
	貨物輸送重量(千トン)	108	113	104.9
	貨物輸送量(百万トンキロ)	104	110	105.4
国際線	旅客数(万人)	115	114	99.6
	座席キロ(座席キロ)*1	70	70	100.9
	旅客キロ(個人キロ)*2	51	51	99.1
	利用率(%)*3	73.6	72.3	△ 1.3
	貨物輸送重量(千トン)	77	97	125.6
	貨物輸送量(百万トンキロ)	380	459	120.8
郵便輸送重量(千トン)	3	4	119.1	
郵便輸送量(百万トンキロ)	16	21	130.1	

(注) *1.座席キロ:(座席数)×(運航キロメートル) *2.旅客キロ:(旅客数)×(運航キロメートル) *3.利用率:(旅客キロ)÷(座席キロ) 4.国内線旅客数にはIBEXエアラインズ(株)、北海道国際航空(株)、スカイネットアジア航空(株)および(株)スターフライヤーとのコードシェア便実績を含みます。5.国際線旅客数にはユナイテッド航空(関西～ホノルル線:平成19年9月30日をもって運航休止)およびエバー航空とのコードシェア便実績を含みます。6.国際線貨物および国際線郵便実績にはABX Air社委託運航便実績を含みます。7.国内線深夜貨物定期便実績を含みます。8.国内線、国際線ともにチャーター便を除きます。9.国際線の貨物輸送重量と貨物輸送量の計上基準を当第1四半期連結累計期間より一部変更しています。なお、新基準により集計した場合の前年同期の貨物輸送重量は81千トン、貨物輸送量は384百万トンキロとなります。

第63回定時株主総会のご報告

2008年6月23日(月)午前10時より、グランドプリンスホテル新高輪「国際館パミール」において、代表取締役社長山元峯生を議長として開催いたしました。当日出席された株主数は3,204名で、過去最多となりました。

2007年度のANAグループ連結業績をナレーションとスライドにて報告後、「剰余金処分」、「取締役17名選任」、「監査役3名選任」の3議案が上程され質疑応答に移りました。9名の株主の方よりご質問や貴重なご意見を承り、その後全議案が承認・可決され、12時02分に閉会いたしました。以下に出席された株主の方々と質疑応答の内容の一部をご報告申し上げます。



Q 燃油価格高騰の中、低燃費のボーイング787型機の納期が大幅に遅れているが、事業計画への影響は？

A ボーイング787型機の納期遅れについては、今年度(2008年度)の事業計画には反映済みであり、今年度は影響ございませんが、中期的な事業計画については、ご指摘の燃油価格高騰という要素も含め、来年初頭を目処に修正を行わざるを得ないと考えています。機材面の手当てとしては、現有機材の稼働率の向上、退役予定機材の退役延長等で対応する予定です。一方、ボーイング社に対しては、少しでも早く納入するよう申し入れを行っています。

Q 燃油価格高騰に対し、スターアライアンス各社が協力して何か対策を取れないのですか？

A 現在、ロサンゼルス・サンフランシスコ・ロンドン(ヒースロー)・パリ(シャルルドゴール)の4空港において、スターアライアンス各社が共同でスケールメリットを生かした燃油の調達を行っています。この方法の有効性を検証しながら、今後他の空港への拡大を検討してまいります。

Q JR東日本との提携戦略について説明してほしい。

A ANAマイレージクラブのマイルからSuicaポイントへの交換、ANAカードとビューカードの一体型カードの発行、両社のWEBサイトおよび旅行会員組織における提携等について合意しています。今秋より発行予定の一体型カードについては、これ1枚で鉄道やバス等への乗車と、当社国内線SKiPサービスのご利用が可能となります。今回の提携を通じて、地上交通とのシームレスなサービスが実現いたしますので引き続き多くのご利用をいただきたいと思います。

Q 米国および欧州におけるカルテル疑惑に関し説明してほしい。

A 米国に関しては2007年3月等に司法当局から強制捜査を受けましたが、当社としては事実関係の有無も含め捜査に協力してまいります。現在捜査が進行中のため、これ以上の説明はご容赦ください。欧州については、2007年12月に欧州委員会からカルテル疑惑に関し異議告知書を受領し、その内容を精査した上で本年3月に違反がないと思われるものについては反論を行っています。今後の展開は捜査が進行中のため申し上げられませんが、会計上の要請もあり、過去の事例等を参考に将来発生する可能性がある損失の本年3月末段階の見積額として161億円の引当金を当期に計上させていただきました。

Q ボンバルディアDHC8-Q400型機の安全性に問題はないのですか？

A DHC8-Q400型機は、当局の安全性基準を満たしている飛行機であり、安全性については問題ありません。当社としては、定時性や就航率等においても信頼性を向上させるために、定期的な点検に加え、これまでに発生した不具合の情報を分析して対策を施したり、ボンバルディア社に駐在員を派遣したり、点検を強化する等の取り組みを続けてきました。現時点ではその信頼性は当社の他機種と同等の水準に達してきています。引き続き信頼性向上に向けての努力を継続してまいります。

Q 取締役の数は10名程度でいいのではないですか。

A 2010年の羽田・成田の発着枠拡大というビジネスチャンスや競争激化を見据え、経営陣を強化するため、今回は17名の取締役選任をお願いしております。しかしながら、ご指摘の通り、なるべく少数の取締役で迅速に意思決定をして効率的な運営を行っていくという姿勢は変えず、引き続き努力してまいります。

Q 安全確保に関する具体的な対応策を教えてください。

A 「安全は経営の基盤であり、社会への責務である」というグループ安全理念をグループ社員全体に周知徹底しています。2006年には安全管理規程を策定し、経営トップからフロントライン社員一人ひとりに至るまで安全の重要性を認識した上で業務を遂行し、絶えず改善に努めており、国や外部機関からも当社の安全への取り組みに対しては高い評価をいただいています。また、毎週経



受付の様子

営トップが週間の運航状況を確認するオペレーションレポート会や、グループ航空会社共通の安全監査基準を定め、その基準に基づいて安全監査を実施する仕組みを設ける等、多方面から安全確保に取り組んでいます。



展示コーナー 国際線ファーストクラスシート

以上のほか、「今後のホテル事業」、「A380の導入」、「西武鉄道株式に関する損害賠償請求」、「MRJ(三菱リージョナルジェット)の導入」、「親切感のあるサービス」等について、ご質問・ご意見をいただきました。当社といたしましては、今回頂戴したご意見等を参考とさせていただき、今後より一層の業務効率化やサービス改善に取り組んでまいり所存でございます。株主の皆様におかれましては、引き続きご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

スライドによる事業報告の一部

連結損益計算書
当期純利益 641億円
過去最高

対話すべき課題
ANAグループ
2008～11年度 中期経営戦略
航空事業を中核として
アジアを代表する企業グループを目指す
高品質なサービスの提供
収益基盤の強化・利益成長の実現

対話すべき課題
グループ安全理念
安全は経営の基盤であり
社会への責務である

「エアライン系商社」として

「新しい付加価値」を創造する!



ANAが就航する全国の空港ターミナルにギフト・フードショップ「ANA FESTA」を展開する店舗営業事業

ANAグループの航空機部品調達を中心に、紙パルプ、食品、半導体から空港の売店、機内販売商品調達、通信販売まで、幅広い事業を展開している全日空商事株式会社。「エアライン系商社」として独自の道を歩むユニークな企業が、グループ内のシナジー効果により創造する「新しい付加価値」とは何か?

中野雅男 代表取締役社長にお話を伺いました。

—「エアライン系商社」と一般的な商社との違いはどんなところにあるのでしょうか。

中野 ビジネスのスキームについては、一般的な商社と大きな差はないと思います。強いていうならば、専門商社としての成り立ちでしょうか。ANAグループの物品調達を目的として全日空商事が設立されたのは1970年のこと。これは、ちょうど私がANAに入社した年にあたります。設立当初は、『航空機部品の調達事業』とANAが就航する『空港の売店事業』の2つを柱としていました。『航空機部品事業』という分野は特殊な分野のため、専門的な知識やノウハウが必要であり、手間もかかります。元々、全日空商事が別会社として設立

Interview

代表取締役社長
中野 雅男 (ナカノ マサオ)
 ●Profile: 1946年生まれ
 1970年ANA入社。
 営業本部業務部長、販売本部国内販売推進部長、北京支店長、執行役員西日本販売カンパニー長、専務取締役執行役員営業推進本部長などを経て、2006年6月より現職。



された背景には、そうした知識やノウハウを蓄積していくという目的がありました。当社は、この専門性の高いグループ内のビジネスを基盤として、事業領域を拡大してきました。

—半導体や焼酎の販売など、多彩な分野のビジネスを手がけられていますね。

中野 当社はANAグループ内において事業の多角化を推進する商社として位置づけられており、グループ内外の取引先を有機



【航空機部品事業】航空機部品・エンジン部品の調達および修理の発注から管理業務まで幅広い事業を展開。航空会社の機材計画や、整備計画と密接にリンクした効率的なロジスティクスをサポート。専用システムを用いて、約600社のベンダーとの取引を日夜、世界各地と行っています。



【機械事業】セミコンダクター(半導体)とセキュリティー機器を中心とした新しい付加価値とビジネスを創造。セミコンダクター分野では、国内外での製品売買だけでなく、企画・提案や技術開発、品質管理、効率的な物流まで、トータルにサポートし、多様なニーズに応えています。



エクアドルの農園主 田辺正裕氏



【食品事業】世界各国からさまざまな食品原料を輸入し、大手食品メーカーに販売。近年では生鮮食品事業にも力を注ぎ、フィリピン産バナナ「frescana」やエクアドル産バナナ「田辺農園」などプライベートブランドの商品を開発。生産から加工・流通・販売までを一括管理しています。



最上級の紅芋といわれる「ムラサキマサリ」

【酒販事業】宮崎県の蔵元落合酒造場と提携し、紅芋「ムラサキマサリ」を原料としたこだわりの本格焼酎を提供する焼酎事業を展開。今後さらに、独自性に富んだ商品の拡充を図り、総合酒販事業の確立を目指します。

的に繋げていくハブ機能を担っています。半導体や電子部品を扱っていると聞くと、ちょっと不思議に思われるかもしれませんが、こうした『機械事業』も航空機部品の調達で培ったノウハウの延長にあるビジネスです。もちろん私たちは半導体メーカーではありませんから、半製品を仕入れて、別の国に持ち込んで組み立て、最終製品としてメーカーへ売るわけです。意外なところではバナナやドライフルーツといった『食品事業』、ワインや焼酎などの『酒類販売』、『ゴルフ場の運営』なども手がけています。最近では、パリで有名な青木定治さんという

パティシエの方と組んで展開しているスイーツのお店*が大変好評です。そのほかにも空港売店である『ANA FESTA』や『ANAマイレージクラブ提携事業』、『通販事業』

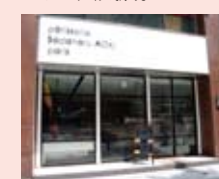
などを通して、ANAをご利用になるお客様にさまざまなサービスを提供しています。

—現在、ANAグループ内とそれ以外の取引先の売上高比率はどれくらいになっていますか。

中野 大まかなイメージとしてはグループ内が約70%で、それ以外が約30%くらいの売上高比率になると思います。

*パティスリー・サダハル・アオキ・パリ

パリ在住のシェフ・パティシエ青木定治氏のブティック。シンプルなかにも厳選された素材と高い技術の作り出す繊細な味は多くのファンを虜にし、高い評価を得ている。国内に展開する丸の内、新宿伊勢丹、東京ミッドタウンの3店舗で年間約10億円を売り上げる人気店。



丸の内本店



沿革

- 1970年 10月 資本金3,000万円にて設立。
- 1971年 5月 航空機部品調達事業を開始。
- 9月 ALL NIPPON AIRWAYS INC., AMERICASを米国ロサンゼルスに設立。(現・米国全日空商事株式会社)
- 1979年 3月 本社事務所を虎ノ門三井ビルより霞が関ビルに移転。
- 1987年 10月 インターナショナル・カーゴ・サービス株式会社を設立。
- 11月 航空機部品部パリ支店を開設。
- 1988年 5月 ANA機内誌「ANA SKY SHOP」による通信販売を開始。
- 1992年 6月 全日空商事デューティーフリー株式会社を設立。
- 1993年 4月 全日空商事エアクラフト株式会社を設立。
- 1997年 1月 国内・海外の免税店舗の屋号を「ANA HOUSE」に統一。
- 1998年 12月 本社ならびに旅行営業部東京旅行支店を港区港南へ移転。
- 2000年 4月 旅行営業事業を全日空スカイホリデー株式会社に営業譲渡。
- 6月 GE社ロジスティックセンター(成田)の運営管理を受託。
- 10月 インターネットショッピングモール「astyle」を開設。
- 2002年 8月 GEM ELECTRONICS社(上海)との提携により半導体受託生産を開始。
- 2003年 3月 本社を港区東新橋へ移転。
- 3月 空港店舗名称を「ANA FESTA」に統一。
- 2004年 12月 上海駐在事務所を開設。
- 2008年 4月 店舗運営会社4社が合併し、ANA FESTA株式会社に商号変更。



一貴社と同じ「エアライン系商社」の中には上場して独自の路線を歩んでいる企業もあります。貴社も同様に、ANAグループの中で独自の路線へと向かう可能性はあるのでしょうか。

中野 現時点ではそうした方向性は考えていません。今、私たちが目指しているのは、逆にもっと

グループにおけるシナジー効果を追求することです。当社はANAグループ全体の価値を高めながら新しい事業領域へ挑戦することで成長していきます。そのために、今年の春にANAが株を買戻して、当社の株主構成はANAグループ100%になりました。

私たちは最大の取引先であるANAグループとのお客様すべてのニーズにまだ完全に答えきれていません。どんなに小さなモノでも、また現状の扱い品目とかけ離れたモノであっても、外部から調達する前に、とにかく一度全日空商事に相談してみよう、というグループ内のお助けマン的な存在にならなければなりません。

一まずは、グループ内における売上高を増やしていくことが貴社の最も重要な戦略ということですね。

中野 その通りです。そのためには、ANAグループの中で当社にしか生み出せない付加価値をもっと

創出していく必要があります。それは、単純にコストだけではなく、スピードや品質、メンテナンスに至るまでトータルの付加価値を提供することでグループ全体の価値を高めていくことです。

たとえば、部品の調達にしても、他社に頼んだら10日間かかることを1週間で可能にするよう努力する。仮に他の業者に比べて、多少コストが高かったとしても、製品のクオリティやアフターフォローまで含めれば当社に依頼するメリットが大きいという「安心」「信頼」と「満足度」を提供していかなければなりません。グループ内における売上高を増やすことは、当社の事業を活性化することにつながります。同時にANAグループ内におけるポジションを明確にすることでシナジー効果を最大限に発揮しながら、グループ全体の利益に貢献していくことができると思っています。このことは、結果、当社を強靱な企業に成長させ、グループ外に向けた新規事業の展開に結びつけることになります。

—その成長戦略を実現するため最も重要な課題とは何でしょうか。



■ 広告メディア事業 『旅』というキーワードのもと、人の動きを横断的に捉え「メディアミックス」を提案し続けています。写真左から「SKY CHANNEL」「SORANA」など、各種媒体の広告営業も行っています。



中国就航20周年を記念した特別塗装機「FLY!パンダ」のモデルプレーン

■ 直販事業 ANA国際線における機内免税販売品、同国内線における機内販売品、機内サービス用品の企画・開発・調達。さらにホテル用品事業やモデルプレーンなどの企画・販売まで幅広い事業を展開しています。

■ 全日空商事グループミッション

～お客様からの「ありがとう」のために～

ANAグループの多角化事業を担う商社として「独創性」「柔軟性」「先見性」という翼をもって、常に新しい付加価値を創造し、豊かな社会の実現に貢献します。

あらゆるものがビジネスになる

独創性

エアライン系商社として航空機関連事業からはじまり、次々と新規分野を創造、開拓。「今までなかったもの」や「誰にも真似のできない付加価値」を生み出し、独創的なサービスを提供することが企業マインドです。

変化を恐れない柔軟な企業体質

柔軟性

マーケットやお客さまの動向を読みながら、異なる価値観も柔軟に受け入れて、より高い目標の達成を目指します。日々変化する世界のニーズに的確に応え、どのような状況にも臨機応変に対応していきます。

常に次を見据え、一步先を進む

先見性

「眠っているビジネスチャンス」をいち早くキャッチし、あらたなビジネスを提案・開発。いつの時代も内外・全方向にアンテナを張りめぐらせて、今よりも一步先を進んでいく先見性が私たちの力です。



機内誌別冊カタログ「ANA SKY SHOP」



ショッピングサイト「astyle」で販売しているオリジナル商品

■ 通信販売事業 通販の特徴を最大限に生かしたマーチャンダイジングを実践。国内外のネットワークを活かしたトラベルグッズや、オリジナルグッズを取り扱っています。

中野 各事業ごとに、大小さまざまな課題を抱えていますが、全社に共通しているのは「強い社員の育成」ということだと思います。この「強い社員」というのは、「顧客」「仕事」「仲間」に対して高い意識をもった社員ということ。ANAグループの中の仕事だからといって甘えることなく、緊張感をもって仕事に取り組むこと。グループとしての視点からモノを見ること。そして最も重要なのが行動するスピードです。

一貴社の成長を支える最大の強みとは何でしょうか。

中野 もちろん“ANA”というブランドです。この3文字のつ力こそが当社の最大の経営資源といえるでしょう。取扱高では大手商社の規模に全く及びませんが、世界で有数の航空会社の商社部門であることが取引先に与えるインパクト・信頼度は非常に大きく、計り知れないメリットがあります。当社は事業を拡大して成長を遂げ、このANAブランドに貢献していかなければなりません。それは同時に、ANAブランドを損なうことのないように、責任を果たしていくことでもあります。

一最後にANAをご利用される皆様へメッセージをお願いします。

中野 ANAグループのブランドコンセプトの「あんしん、あったか、あかるく元気!」を実現するために、全日空商事グループも“お客様からの「ありがとう」のために”というグループミッションを策定しています。それは、独創性の高い商品やサービスを提供することによって、「新しい付加価値」をグループ内で創造していくことの決意表明です。私たちが事業を

拡大し成長することでANAのブランド価値を高めていくこと。それがエンドユーザーであるお客様をはじめとしたステークホルダーの皆様へ、より深い満足を与えて、結果としてグループ全体の価値の向上をもたらします。今後も、より高度化していくANAグループと、そのすべてのステークホルダーのニーズに応えながら、常に新しいビジネスを提案し続けて事業の拡充をはかることが当社の使命であると考えています。

● 全日空商事グループ概要

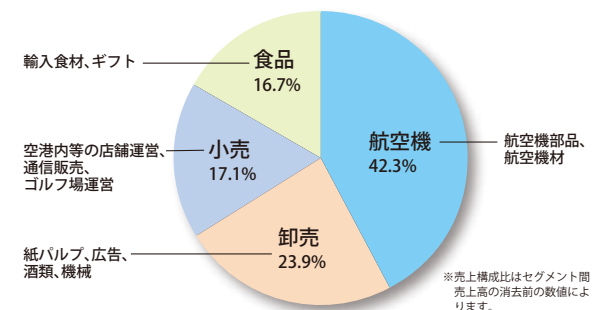
資本金	10億円(2008年8月末現在)
売上高	1,747億円(2008年3月期)
従業員数	1,382名(2008年7月)

● 主要財務数値の推移

(単位:百万円)

	2006年3月期	2007年3月期	2008年3月期
売上高	153,739	174,106	174,738
経常利益	2,399	3,194	3,735
当期純利益	715	1,862	1,952
総資産	59,288	60,905	55,316
純資産	10,013	11,931	13,276

● セグメント別売上高構成比(2008年3月期)



全日空商事 主要グループ会社 一覧	ANA FESTA株式会社 日本フレッシュフーズ株式会社 航空食品株式会社 全日空商事デューティーフリー株式会社 インターナショナル・カーゴ・サービス株式会社 ANA TRADING CORP., U.S.A. 全日空商事エアクラフト株式会社 株式会社エー・スイーツ・ハウス 株式会社武蔵の杜カントリークラブ
-------------------------	--

遊びにきんさいやあー

2つの世界遺産、世界に誇れる美術館、酒造りのまちと映画のまち。
広島お好み焼にもみじ饅頭と、見どころ・味どころがいっぱい。
何度訪ねても新しい発見がある広島へ、GO!

歴史に学び、文化をたしなむ

市内散策

広島市の中心部には、原爆ドームや平和記念公園、ひろしま美術館、広島城などがあり、いずれも徒歩圏内。また、路面電車を利用すれば、さらに移動も楽々だ。浅野・毛利などの武将たちの歴史、第2次世界大戦の戦禍、そして世界の巨匠の美術品など、いずれも感慨深い見どころにあふれている。



大きな石窯で多様なパンを焼きあげる



市内観光に便利な路面電車

国内最大の路線網を誇り、さまざまな車種があるのも興味深い。宮島口へも行ける。



素敵な暮らしを提案
広島アンデルセン

1967年オープンの広島アンデルセンは、焼きたてのパンはもちろん、さまざまな食材や雑貨なども豊富に揃えている。

広島市中区本通7-1 ☎082-247-2403



広島城

1589年に毛利輝元が築城。原爆で倒壊後、1958年に再建された。
広島市中区基町21-1 ☎082-221-7512

原爆ドーム・平和記念公園

1945年、原子爆弾の爆風と熱線を浴びながらも奇跡的に倒壊を免れた原爆ドーム。そして多くの貴重な資料を収蔵する平和記念資料館のある平和記念公園には、必ず足を運びたい。
広島市中区中島町1-1

ANAクラウンプラザホテル広島

平和大通りに面し、豊かな緑に囲まれ、市内の中心にあって便利なホテル。上質な寛ぎ感を満喫。
広島市中区中町7-20 ☎082-241-1111



広島といえばこの味

広島お好み焼

生地を薄く焼いて、そばと卵を挟むのが広島風。焼きたてをハッパフとほおばりたい!

広島お好み焼ができるまで

- 生地を丸く薄く、クレープ状にのぼす
- 山盛りキャベツ、天かす、削り粉などをのせる
- 豚バラ肉をのせて、つなぎ生地をほんの少し
- そばを香ばしく焼いて、生地ごと上のにせる
- 卵を焼いて上のにせ、ひっくり返せばOK!

WoodEgg お好み焼館

ミュージアムなどあり。要予約。
オタクフソース(株) 広島市西区商工センター7-4-5 ☎082-277-7116
オタクフソース工場見学 検索

昭和30年代のお好み焼店を再現



ひろしま美術館

1978年に設立。ゴッホやルノアールなどヨーロッパ近代絵画を多数収蔵する。名作の秘密を探る10/4(土)~11/30(日)の特別展は見逃さない!



円形の建物内部は緩やかなカーブを描く壁面に絵画を展示
広島市中区基町3-2 ☎082-223-2530



ゴッホの遺作ともいえる「ドービーニの庭」には左下に黒猫を消したような痕跡が。真実!?

神が宿る島を訪ねる

宮島へ

世界遺産航路

平和記念公園と宮島を結ぶ、海上交通。



片道約50分で大人1900円。平和記念公園から元安川、太田川を經由して広島湾へ出て、宮島へ到着

日本三景に数えられる宮島は、霊峰弥山、海に浮かぶ大鳥居、厳島神社など、遥かな時を感じさせる。壮大な厳島神社はもちろん、小径もゆっくり散策して、丸ごと世界遺産の島を堪能したい。

大聖院

空海が開祖と伝わる真言宗御室派の大本山。宮島最古の寺院だ。太閤秀吉が歌会を催したという庭園もある。

廿日市市宮島町210



四国八十八ヶ所の霊場巡り「遍照院」
阿弥陀仏千体が安置されている「摩尼殿」



厳島神社

推古天皇元年(西暦593年)に創建された古社。現存する社殿は1168年、寝殿造りの粋を極め、平清盛が造営した。



朱塗りの回廊で結ばれた社殿はあでやかで厳か
高さ16mの大鳥居は観光日本のシンボリック存在

廿日市市宮島町1-1

ANAスカイホリデー

感動案内人プラン 広島県・宮島ガイドと巡る宮島の旅

「感動案内人プラン」に関するお問い合わせ先 下記ANAスカイホリデー予約センターへ。
東京03(6251)8600 名古屋052(586)8600
大阪06(6375)8600 広島082(511)8600
札幌011(222)8600 福岡092(720)8600
仙台022(263)8600 沖縄098(862)8600
*営業時間 9:00~18:00(~/10/31)
(年中無休) 9:30~18:00(11/1~/)

旅行企画・実施 ANAセールス株式会社
ANAグループ株主優待券で通常旅行代金の7%割引でご利用いただけます。



東回廊からの眺めは絶好のビューポイント



祭事で使われた反橋



ライトアップされる厳島神社は荘厳で美しい

屋根の形もさまざま



本社社殿の屋根(写真左)と、一方通行の回廊出口の華やかな唐破風造りの屋根。社内のさまざまな屋根形状を観察するのもまた楽しい

石灯籠のガラスも見え!



神社入口の両側の石灯籠に止まっているガラスは神の御使い



宮島銘菓、定番中の定番。焼きたてのもみじ饅頭が店頭で味わえる
やまだ屋 ☎0829-44-0037



おみやげ屋さん だいこん屋



もみじ饅頭はもちろん、宮島みやげが豊富に揃うだいこん屋。休憩処では、日本庭園を眺めながらゆっくりとくつろげる
だいこん屋 ☎0829-44-2161

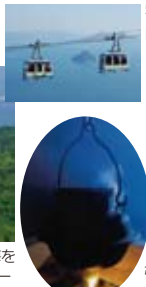


535mの弥山山頂付近からは、速くは四国までも見渡せるほど爽快な眺め

宮島ロープウェー



豊かな緑と瀬戸内海を一望するロープウェー



客車を取り継ぎ、瀬戸内海の多島美は必見!

表参道商店街

みやげ物店や飲食店などが軒を連ね、約350mも続く賑やかな商店街。宮島をたっぷり観光したら、おみやげ探しとひと休みはここで。



「世界一の大杓子(おおしゃくし)」が商店街中ほどに展示されている



食べ歩き



豊国神社の内部は畳857枚分の広さがあることから、「千畳閣」とも呼ばれる(写真上)。隣には調和させた「五重の塔」がそびえる

酒造りのまち

西条

西条は、灘、伏見と並ぶ歴史ある銘醸地。江戸時代には宿場町として栄え、今も旧山陽道に沿って酒蔵が建ち並ぶ。賀茂山系からの清冽な伏流水が西条の酒の源だ。



白壁となまご壁が美しい酒蔵。冬の厳しい寒さの中、銘酒が醸される

日本で初めて金箔入り大吟醸を醸した賀茂鶴酒造。通年、酒蔵見学や試飲ができる

賀茂鶴酒造(株)
広島市西条本町4-31
☎082-422-2121



大吟醸双鶴や大吟醸賀茂鶴ゴールドなど、凛とした味わい

どこか懐かしいまち

尾道

しまなみ海道で瀬戸内の島々とつながる尾道は情緒豊かな雰囲気が漂う。坂道や古寺が多く、さまざまな映画の舞台にもなっている。



千光寺(せんこうじ)には日本の首風楼100選の鐘楼がある

瀬戸内を見下ろす千光寺山ロープウェイ良神社(うしとらじんじや)や千光寺なども車窓から見える

全国の銘酒を飲み比べ!

2008酒まつり

全国から約900銘柄にもおよぶ日本酒が大集合!

今年は10/11(土)~12(日)開催。ぜひ足を運ぼう!

2008 酒まつり



映画のまち

坂道や小道が多く、どこか懐かしい風景の尾道は、多くの映画の舞台になった。大林宣彦監督作品などに登場する街角を見つければ歩くのも楽しい。



因島水軍城

因島を拠点に、室町から戦国時代にかけて瀬戸内海で活躍した村上水軍(海賊)ゆかりの武具、甲冑を展示している日本で唯一の水軍城。

小津安二郎監督「東京物語」の資料などを展示のおのみち映画資料館 ☎0848-37-8141

大人の時間を過ごす

ベラビスタ境が浜

瀬戸内を見下ろす小高い丘に建つリゾートホテル。ホスピタリティに満ちた館内に、時計は見あたらない。時を忘れて過ごせる隠れ家だ。



カフェのカプチーノが名物



露天風呂に身を沈めると、まるで海に浮かぶよう
尾道市浦崎町大平木1344-2
☎084-987-1122



ベラビスタ境が浜

ちょっと足をのばせば...

瀬戸内の島をつなぐ『しまなみ海道』は、季節や時間によってさまざまな表情を楽しめる。



尾道から今治まで全長59.4km。レンタルサイクルもある

大山祇神社

瀬戸内海の大三島に位置する神社。日本神話に登場する神「大山積神」を祭神とする全国の大山積の神を祀っている神社の総本社。



Gate Way 広島空港

広島空港から市内まではリムジンバスで約50分。広島発着のANAフライトは札幌、仙台、成田、東京、沖縄への5路線。

計器着陸システムの高度化『CAT-Ⅲa』運用開始!

CAT-Ⅲaの導入により、濃霧等による上空待機や引き返しが大幅に減少。就航率も向上しました。



空港全景
滑走路端から伸びるCAT-Ⅲaの進入灯(アプローチライト)



株主優待のご案内

発行基準日※	発送日	①国内線ご搭乗優待	②ANAグループ優待券
3月31日	5月下旬発送	株主優待券 有効期間6/1～翌年5/31	ANAグループ優待券上期分 有効期間6/1～11/30
9月30日	11月下旬発送	株主特別優待券 有効期間12/1～翌年5/31	ANAグループ優待券下期分 有効期間12/1～翌年5/31

※株主優待券発行基準日

■新規に株式をご購入される方は、発行基準日(3月31日・9月30日)の5営業日前までに証券会社にてご購入手続きをお済ませください。
 次回の2008年11月発行分は、**2008年9月24日(水)**、2009年5月発行分は**2009年3月25日(水)**が権利付最終日となります。

①国内線ご搭乗優待

3月31日・9月30日で1,000株以上ご所有の株主の皆様、ANAの国内営業全路線でご利用になれる「**株主優待券**」と「**株主特別優待券**」を発行いたします。優待券1枚で、ANA国内営業全路線片道1区間を、ご搭乗時片道(普通)運賃(小児の場合は小児運賃)の50%割引でご利用になれます。

「プレミアムクラス」を株主優待券・株主特別優待券でご利用の際には、一般席の片道(普通)運賃の50%割引に所定の金額を追加してのご利用となります。

*ご予約・空席・運賃等に関しましては、国内線予約・案内センターまたは、**ANA SKY WEB (www.ana.co.jp)**にてご照会ください。

●株主優待券・株主特別優待券 発行枚数表 (1枚未満の端数は切り捨て)

ご所有株式数	【発行基準日 3月31日】 株主優待券 (5月下旬発送) 6/1～翌年5/31まで有効	【発行基準日 9月30日】 株主特別優待券 (11月下旬発送) 12/1～翌年5/31まで有効
	1,000株 ~ 1,999株	1枚
2,000株 ~ 2,999株	2枚	2枚
3,000株 ~ 3,999株	3枚	3枚
4,000株 ~ 9,999株	4枚+4,000株超過分 2,000株毎に1枚	4枚+4,000株超過分 2,000株毎に1枚
10,000株 ~ 999,999株	7枚+10,000株超過分 4,000株毎に1枚	7枚+10,000株超過分 4,000株毎に1枚
1,000,000株 ~	254枚+1,000,000株超過分 8,000株毎に1枚	254枚+1,000,000株超過分 8,000株毎に1枚

②ANAグループ優待券

3月31日・9月30日で1,000株以上ご所有の株主の皆様におひとり様1冊発行いたします。

■IHG ANA共同ブランドホテル・ANAホテルでのご優待

- ・ご宿泊(30%割引券) 6枚
- ・レストラン・バーご飲食(10%割引券) 5枚



お知らせ

今後ホテル名称が一部変更になることもございますが、株主様へのご優待につきましては有効期間中は引き続きご利用になれます。

■海外・国内パッケージツアー商品のご優待

- ・ANAハローツアー(海外)商品(7%割引券) 2枚
- ・ANAスカイホリデー(国内)商品(7%割引券) 2枚

※お電話での受付時間に変更になります。

ハローツアー 【～10/31】 平日9:30～18:30(土・日・祝9:30～17:30)
 【11/1～】 9:30～18:00(12/31～1/1休業)
 スカイホリデー 【～10/31】 9:00～18:00 【11/1～】 9:30～18:00

■お買物ご優待

- ・空港内売店・免税店(10%割引券) 5枚

※八丈島店は2008年9月23日をもって閉店いたします。

- ・通信販売カタログ商品(7%割引券) 5枚

■「武蔵の社カントリークラブ」のご優待

- ・ゴルフプレー料金のご優待 4枚

〒350-0407 埼玉県入間郡越生町上谷1028 ☎049-292-6311

■「ANAダイヤモンドゴルフクラブ」のご優待

- ・ゴルフプレー料金のご優待 3枚

〒059-1431 北海道勇払郡安平町早来新栄671-1 ☎0145-22-3010

なお、ここに記載した「ANAグループ優待券」の内容は2008年上期現在のものであり、今後変更が生ずることもございます。



ホテル・ツアー・お買物等の優待券はこちらの小冊子に綴り込んであります。



ANA国内線ご搭乗株主優待 Q & A

Q 「株主優待券」と「株主特別優待券」の違いは何ですか？

A 発行枚数、使用方法は同じですが、有効期間の設定の違いで、名称を区別させていただいております。

Q 優待券は株主の家族や知人でも使うことはできますか？

A 優待券は無記名式ですので、株主以外の方でもご利用になれます。

Q 優待券利用者に座席数等の制限はあるのですか？

A 座席数の制限や予約受付期間等の制限はありません。ご搭乗予定日が間際でも、座席が空いている限りご利用になれます。

Q 優待券はゴールデンウィーク・夏休み・年末年始でも使えますか？

A ご搭乗にならない期間はありませんので、空席があれば、有効期間内はいつでもご利用になれます。

Q 優待券は国際線に使えますか？

A 残念ながら国際線ではご利用になれません。海外旅行でのご利用はANAグループ優待券の**ANA ハローツアーご優待**で、通常旅行代金の7%割引でご利用になれます。

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日
- 定時株主総会 毎年4月1日から3か月以内に開催
- 基準日 定時株主総会権利行使確定日 3月31日
 期末配当金受領確定日 3月31日 ※中間配当金制度は採用しておりません。
 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
 株主優待券割当確定日 毎年3月31日および9月30日
- 単元株式数 1,000株
- 株主名簿管理人 住友信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 住友信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都千代田区丸の内一丁目4番4号(～9月30日)
 東京都中央区八重洲二丁目3番1号(10月1日～)
- 郵便物送付先 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
- 電話照会先(通話料無料).....[住所変更等用紙のご請求] ☎0120-175-417(24時間受付)
 〈携帯電話からも可〉 [その他のご照会] ☎0120-176-417(平日9:00～17:00 土・日・祝休)
 ※お届印の変更、名義書換、配当金など、その他株式に関するお問い合わせも、[その他のご照会]に
 ご連絡ください。
- 同取次所 住友信託銀行株式会社、大和証券株式会社、日本証券代行株式会社の各全国本支店
 名義書換手数料 無料
- 公告の方法 当社ホームページに掲載します。(http://www.ana.co.jp/ir)
 ただし、電子公告によることのできない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは日本経済新聞に掲載します。
- 証券コード 9202

株主インフォメーション

●株主特別優待券・ANAグループ優待券・ANA VISION(第59期第2四半期のご報告)ご送付について

9月末1,000株以上ご所有の株主様には11月下旬頃上記3点を一括で発送予定です。

9月末1,000株未満の株主様には「ANA VISION(第59期第2四半期のご報告)」を11月下旬頃発送予定です。

●2009年版 ANAカレンダー「TAKE OFF 限りなく大空へ」のご送付について

9月末1,000株以上ご所有の株主様に11月下旬頃より順次、日本郵便『ゆうメール』にてご登録ご住所あてに発送予定です。

尚、「ご送付不要」の株主様は大変お手数ですが、9月末までに下記ANA総務部株式担当までご連絡をお願い申し上げます。「差し止め指示書」を別途送付させていただきます。(8月末時点ですでに「差し止め指示」のご連絡をいただいている株主様はご連絡不要です。)

★発送物は株主様のご登録ご住所に発送いたします。お引越しや住居表示(町名や番地など)が変更された場合にはお手続きが必要となりますので上記住友信託銀行証券代行部までご連絡ください。お手続きの用紙をお送りいたします。ご連絡をいただきませんと、優待券、カレンダーなどの送付物がお届けできなくなりますのでお早めにお手続きください。

※尚、証券保管振替制度をご利用の場合は、住所変更、買取・買増請求ともにご預託の証券会社へご連絡願います。